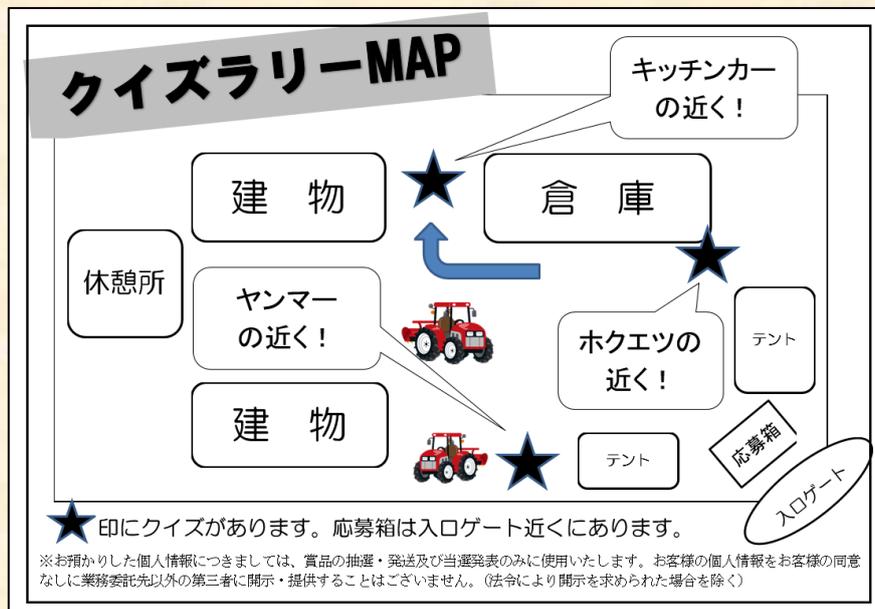


2024年3月22日

スプリングフェア2024 クイズラリー当選者決定！

スプリングフェアの会場では「皆様に会場を一回りして色々を見てほしい！」という思いを込めて、5年ぶりとなる「クイズラリー」を開催しました。

スプリングフェア会場の中に3ヶ所クイズが設置されており、クイズラリー台紙裏面の地図をヒントに、参加者の皆様にはクイズを探して答えていただきました。



【ヒントの地図】

今回も多くの方々にご参加いただき、2日間合計315通の応募がありました！

その後、3月13日（水）に鴨川県本部長による抽選会を行いました。

厳正な抽選の結果、20名様の当選者を決定しました！



【抽選中の鴨川県本部長、運命の瞬間・・・！】



【当選者20名が決定！】

当選された20名様には、近日中に賞品をお送りします。
当選者の皆様、おめでとうございます！

今回のクイズラリーでは、3つの〇×クイズを出題しました。
以下がそのクイズです。

- Q 1. SDGsは「持続可能な開発目標」のことで、さまざまな問題を根本的に解決することを目指す、世界共通の17の目標である。○か×か。
- Q 2. 茨城県内で生産された農畜産物を積極的に消費し、地産地消を推進することはSDGsにつながる。○か×か。
- Q 3. 再生可能エネルギーとは、エネルギー源として持続的に利用することができる太陽光、風力、水力、地熱などで発電したエネルギーのことである。○か×か。

クイズラリーの答えは以下の通りです。

Q 1の答え

「SDGs」とは“Sustainable”（持続可能な）、“Development”（開発、発展）、“Goals”（目標）の3単語の頭文字をとった造語です。「SDG」ではなく「SDGs」と小文字の「s」が付いているのは、ゴール（Goal）が17個あるため、「17の目標」と「169の達成基準」から構成されています。

SDGs（持続可能な開発目標）は、貧困や飢餓、気候変動など世界が直面する地球規模でのさまざまな課題解決を図る観点から、2015年9月に国連サミットで採択された、2030年までの国際的な取組目標であり、「誰一人取り残さない」社会を実現することを理念としています。

達成に向けて、JAグループは「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」を目指し、組織や地域の特性に応じた取り組みを通じて、JAグループ全体で目標を達成することを目指しています。

答えは○です！

Q 2の答え

「地産地消」は、地域で生産された農畜産物を地域内で消費することです。

また、国民が必要で消費する食料は、できるだけその国で生産する「国消国産」に繋がります。新鮮な地元の農畜産物を食べられることと食材の長距離輸送が必要ないため、CO₂の削減へも繋がります。

日本の食料自給率はわずか37%（2020年）です。海外に頼り続けると、その国の人々にとって必要な食料が不足してしまうことや、異常気象やコロナ渦、世界情勢によって食料価格が上がり続けています。これらの事象から「地産地消」、「国消国産」をすすめることは、持続可能な食料・農業・環境などSDGsの達成に貢献します。

答えは○です！

Q3の答え

再生可能エネルギーとは「石油・石炭・天然ガスなどの有限な資源である化石エネルギーと違い、「太陽光・風力・地熱」といった地球資源の一部など、自然界に常に存在するエネルギーです。

日本では、平成21年8月施行の「エネルギー供給事業者による非化石エネルギー源の利用および化石エネルギー原料の有効な利用の促進に関する法律」および「同施行令」により、定義と具体的な種類が規定されています。

【定義】

太陽光、風力その他非化石エネルギー源のうち、エネルギー源として永続的に利用することができるものと認められるものとして政令で定めるもの

【具体的な種類】

- (1) 太陽光 (2) 風力 (3) 水力 (4) 地熱 (5) 太陽熱
 - (6) 大気中の熱その他の自然界に存在する熱
 - (7) バイオマス（動植物に由来する有機物）利用の形態は、電気、熱、燃料製品
- よって答えは○です！

以上、クイズはお楽しみいただけただでしょうか！？

SDGsの目標はそれぞれ、人間と同じように繋がっています。
日常の何気ない体験や気づきが、芽生えやきっかけにつながります。
未来のために、わたしたちにできることを考えるきっかけとしてみましょう！

クイズラリー当選者の皆様には、3月中に賞品を発送させていただく予定です。
※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

この度は多くの皆様にご参加いただき、ありがとうございました。